



キッチンから、笑顔をつくろう

26年3月期 中間決算説明資料

2025年11月20日

I. 決算の概要

1. 決算の概要①

前年同期比

売上高

654億円

+ 2.9%

建築費高騰等により住宅取得マインドが鈍化し、新設住宅着工戸数が低水準にて推移する厳しい状況により、期初に発表した予想数値に届かなかったが、前年同期比では増収を確保した。

営業利益

13億円

+ 256.5%

経常利益

16億円

+ 170.0%

親会社株主に帰属する
中間純利益

10億円

+ 292.2%

原材料価格や人件費等の上昇が続いているが、販売価格改定効果の顕在化等の影響により売上総利益率が上昇し、販管費の増加分を吸収したことにより前年同期比で増益となった。

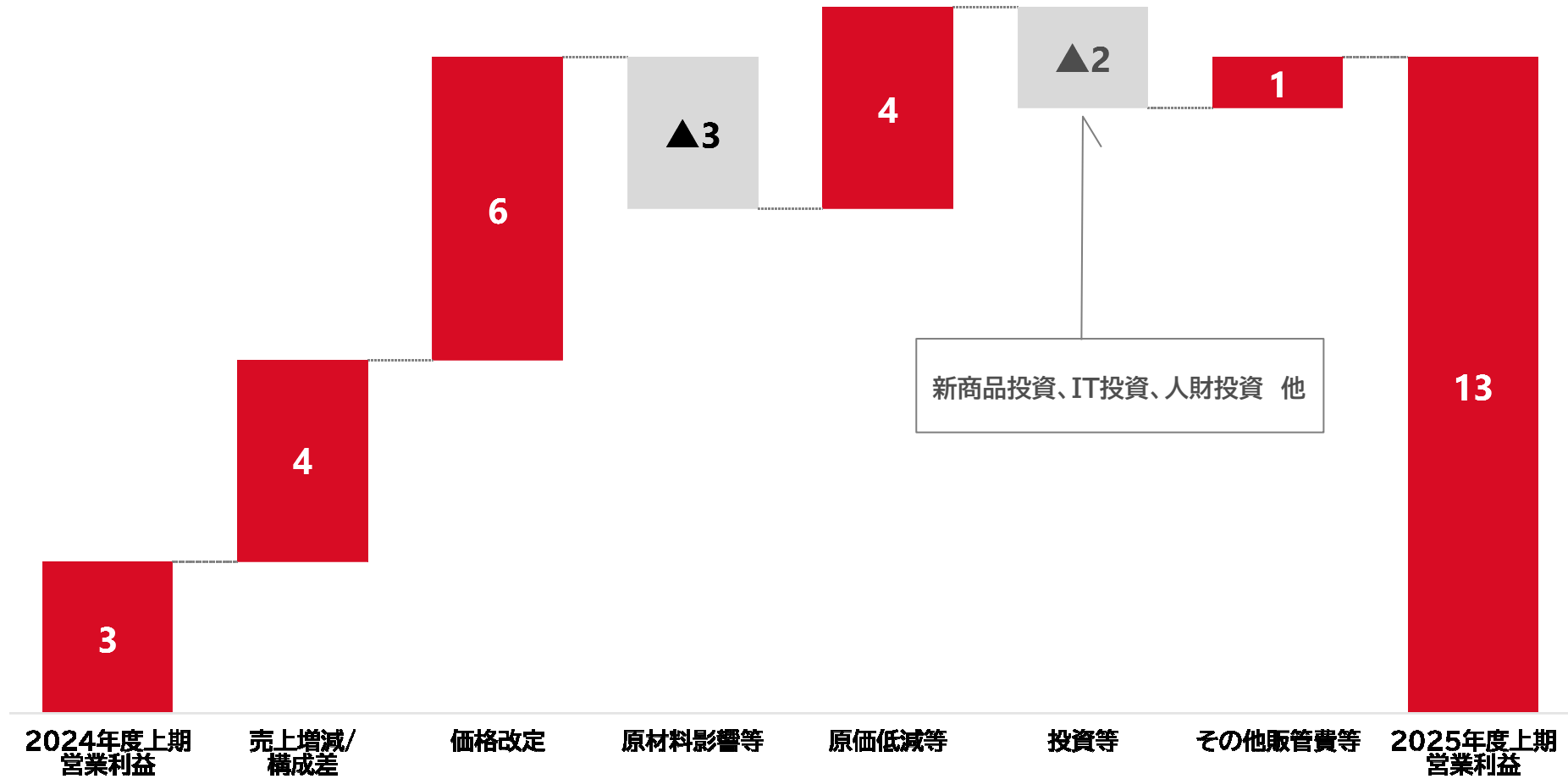
1. 決算の概要②

(単位：億円)

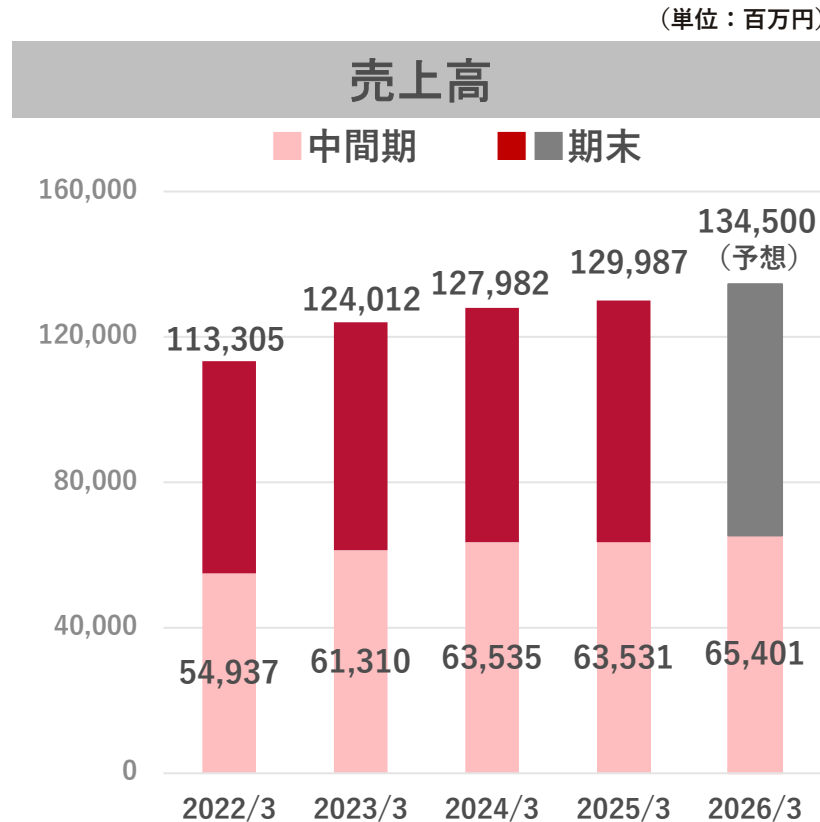
	2024年9月期		2025年9月期				2026年3月期 業績予想	
	金額	売上構成比	金額	売上構成比	増減額	増減率	金額	増減率
売上高	635	100.0%	654	100.0%	+ 18	+ 2.9%	1,345	+ 3.5%
売上総利益	198	31.3%	213	32.6%	+ 14	+ 7.0%	433	+ 5.3%
販売費及び一般管理費	195	30.7%	199	30.5%	+ 4	+ 2.2%	408	+ 4.5%
営業利益	3	0.6%	13	2.1%	+ 9	+ 256.5%	25	+ 20.7%
経常利益	6	1.0%	16	2.5%	+ 10	+ 170.0%	30	+ 14.5%
親会社株主に帰属する 中間（当期）純利益	2	0.4%	10	1.5%	+ 7	+ 292.2%	18	+ 7.6%

2. 連結損益の状況 ①営業利益の増減要因

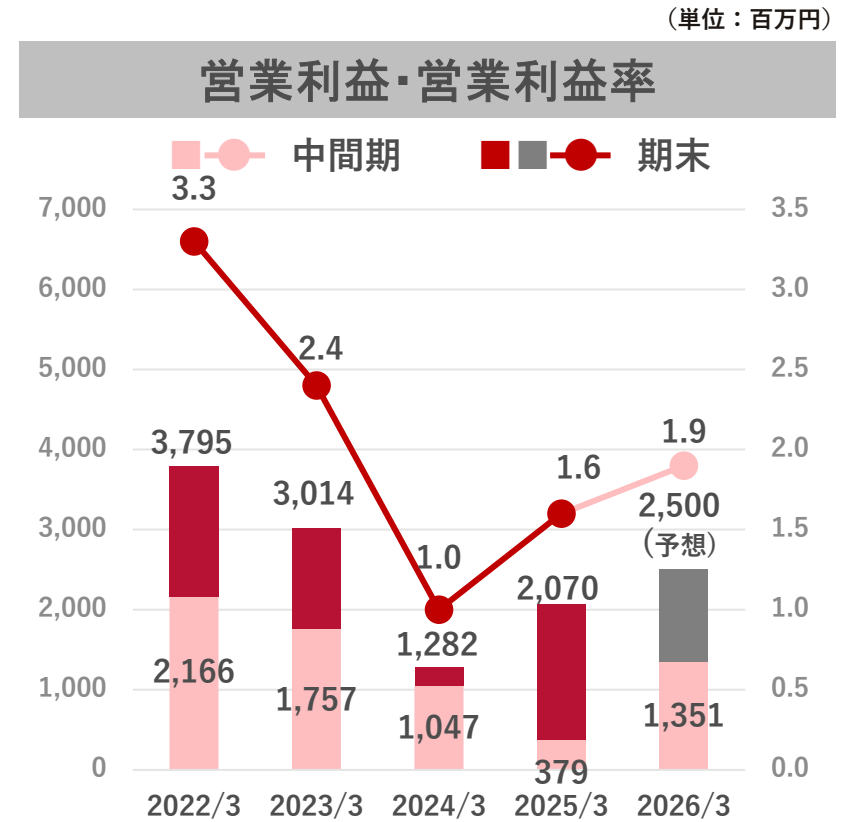
(単位：億円)



2. 連結損益の状況 ②売上高・営業利益



23/3期以降は原材料高騰を受けて実施した価格改定と厨房部門の需要開拓等で売上成長を確保。今上期においては、新設住宅着工が低水準で推移し、厳しい状況であったが、販売価格改定の浸透効果等によりセット単価が上がり、増収となった。

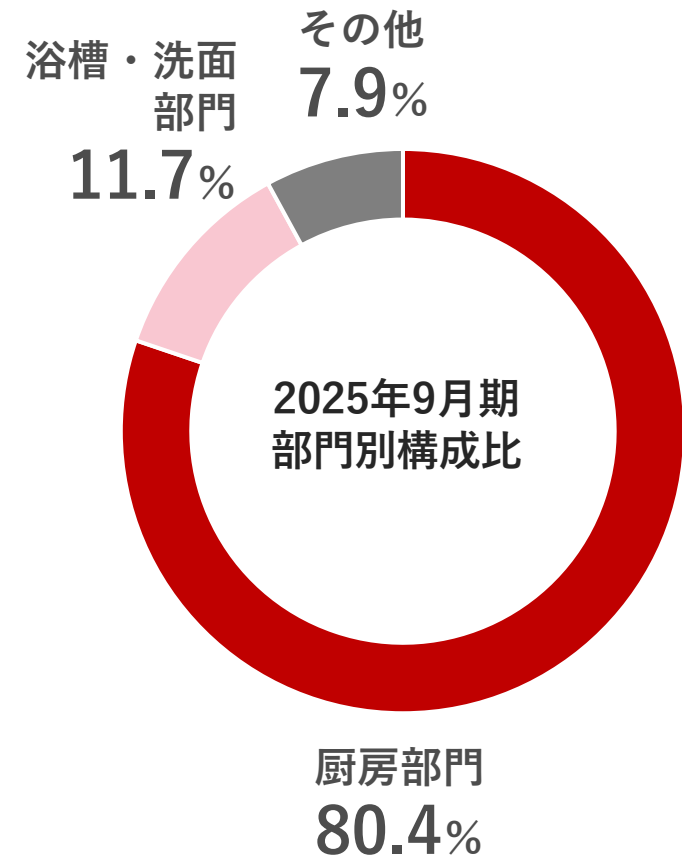


23/3期以降は原材料等の高騰や販管費の増加、需要構造の変化による低価格帯商品の売上構成比増等が影響し、利益面では苦戦した。今上期においては、販売価格改定効果の顕在化、原価低減施策推進、販管費の増加抑制等により増益となった。

3. 売上構成 ①部門別（連結）

（単位：億円）

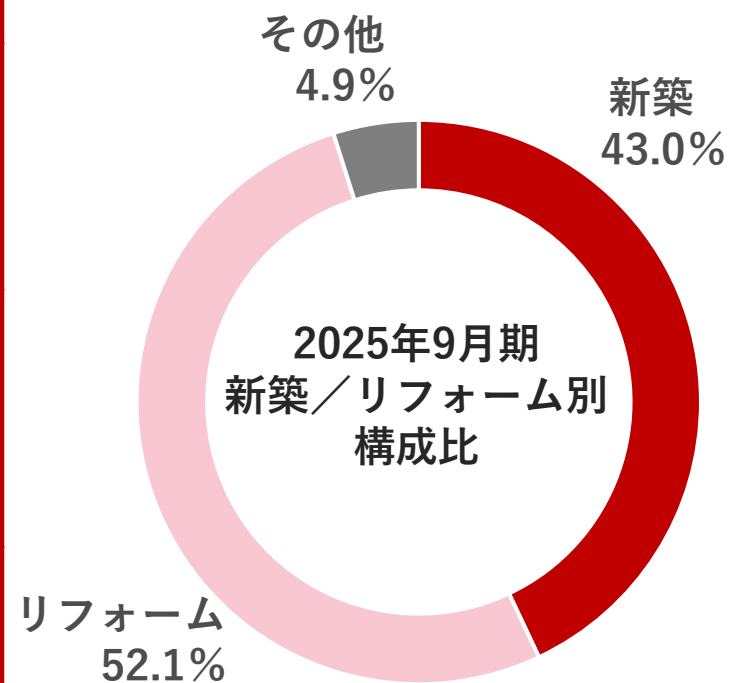
	2024年9月期		2025年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比
厨房部門	512	80.6%	525	80.4%
浴槽・洗面部門	74	11.8%	76	11.7%
その他	48	7.6%	51	7.9%



3. 売上構成 ②新築／リフォーム別（連結）

（単位：億円）

	2024年9月期		2025年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比
新築	271	42.8%	281	43.0%
リフォーム	332	52.3%	340	52.1%
その他	31	4.9%	32	4.9%



4. 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

		2025年 3月末	2025年 9月末	増減	主な要因
資産	流動資産	55,467	54,581	△886	現金及び預金△1,752 受取手形、売掛金及び契 約資産+599
	固定資産	35,018	35,610	+591	有形固定資産+6 無形固定資産△340 投資その他の資産+926
資産合計		90,485	90,191	△294	
負債	流動負債	27,812	27,381	△430	買掛金+382 短期借入金△504 未払金△393
	固定負債	5,575	4,778	△796	長期借入金△1,003
負債合計		33,388	32,160	△1,227	
純資産		57,097	58,030	+933	中間純利益+1,005 配当金支払△649 その他有価証券評価 差額金+618
負債純資産合計		90,485	90,191	△294	

5. 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

	2024年 9月期	2025年 9月期	主な要因
現金及び現金同等物の期首残高	18,580	18,767	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,119	2,359	税金等調整前中間純利益+1,558 減価償却費+2,223、仕入債務の増加+693 棚卸資産の増加△794、売上債権の増加△514 法人税等の支払△410
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,664	△1,736	有形固定資産の取得△926 無形固定資産の取得△802
財務活動によるキャッシュ・フロー	878	△2,305	長期借入金の返済△1,507 配当金の支払△649
現金及び現金同等物の中間期末残高	19,034	17,015	

6. 設備投資の状況(連結)

(単位：億円)

主な設備投資の内容

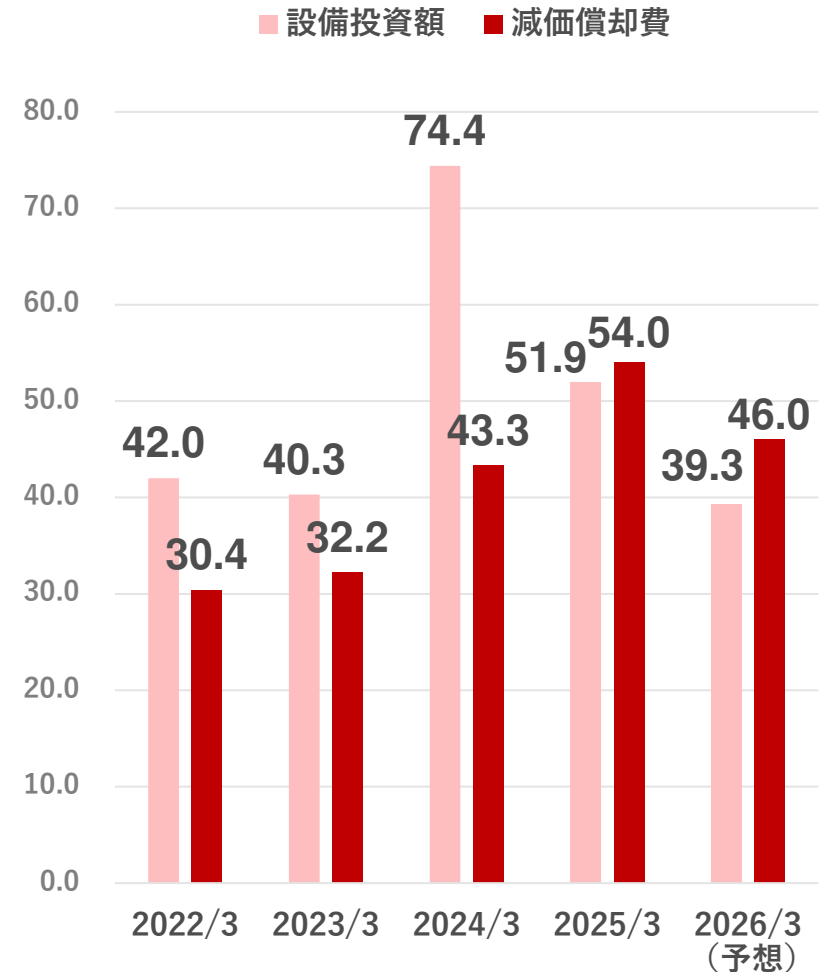
2025年9月期の実績

①生産関係	5.3億円
②営業関係	7.1億円
③ESG関係	1.6億円
④情報関係	4.3億円
⑤その他	1.0億円

2026年3月期の年間計画

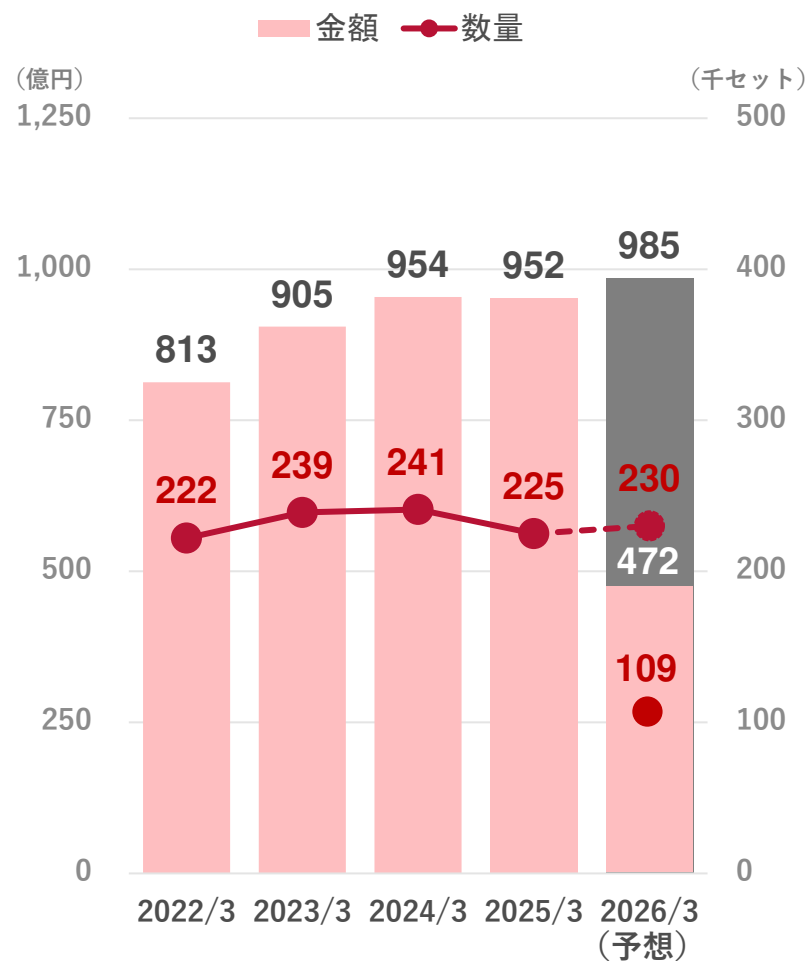
①生産関係	12.8億円
②営業関係	8.8億円
③ESG関係	1.8億円
④情報関係	12.9億円
⑤その他	3.0億円

設備投資額と減価償却費の推移

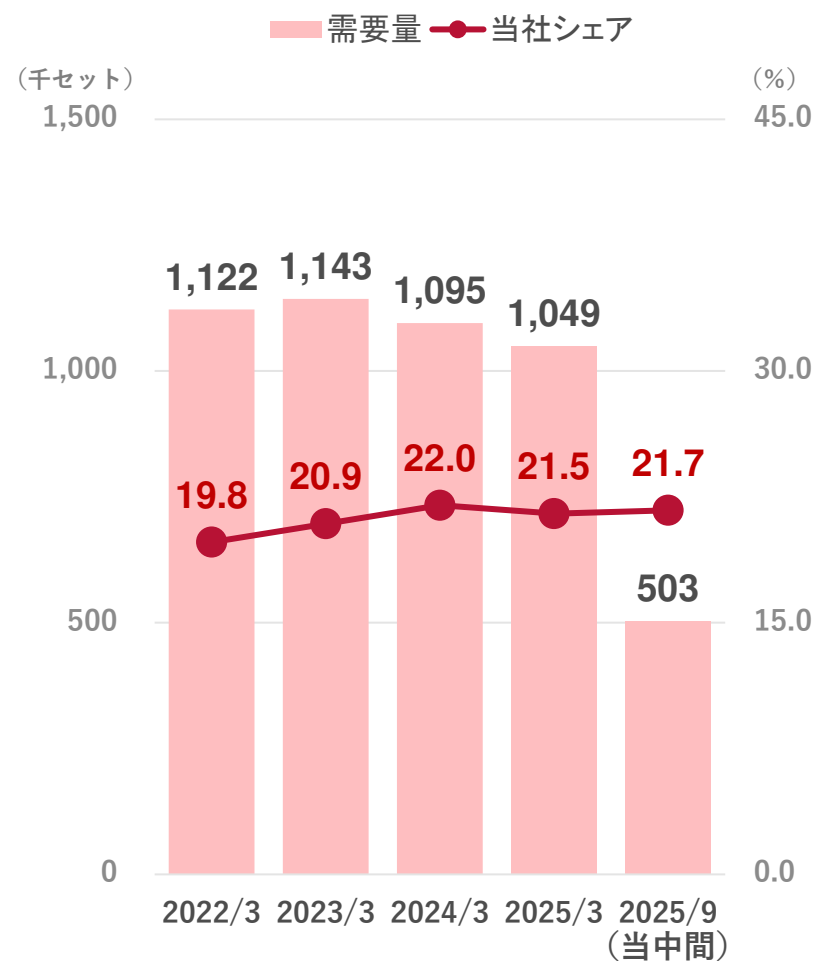


7. 主要商品の販売実績と当社シェア ①システムキッチン

システムキッチンの販売実績

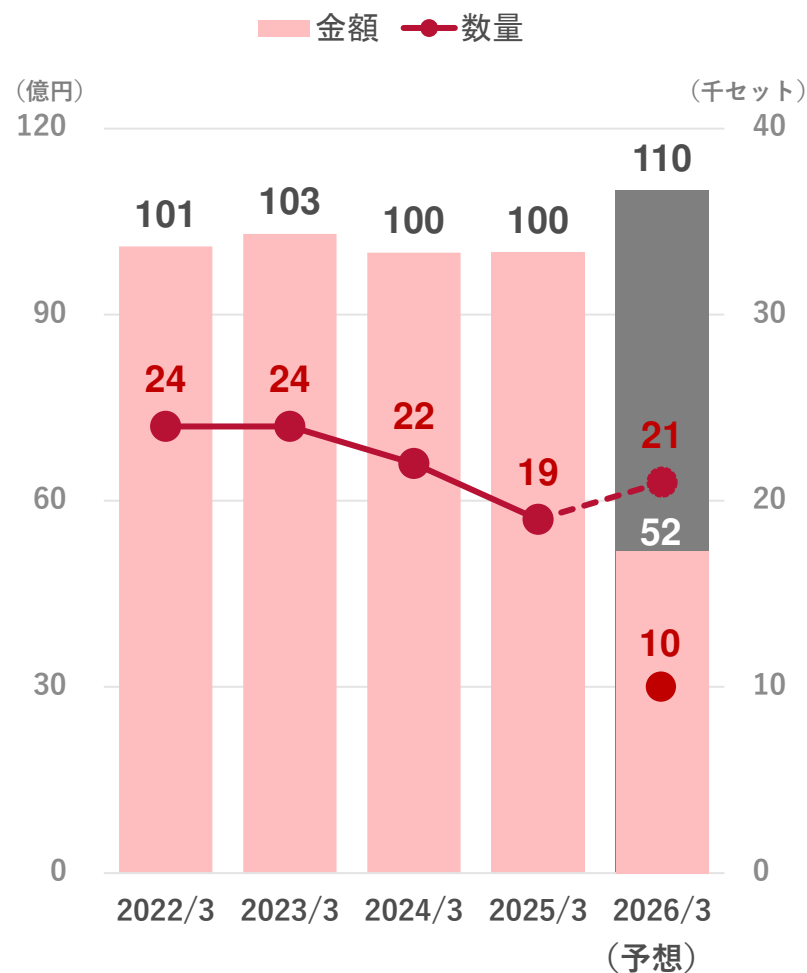


同商品需要動向と当社シェア

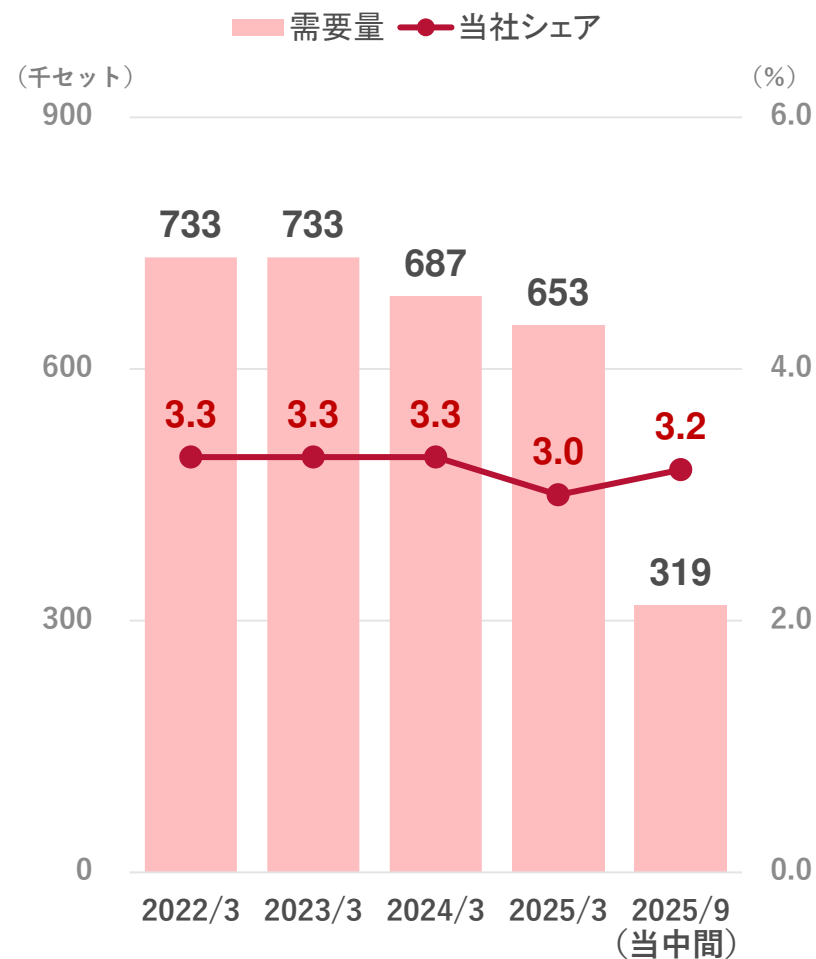


7. 主要商品の販売実績と当社シェア ②システムバスルーム

システムバスルームの販売実績

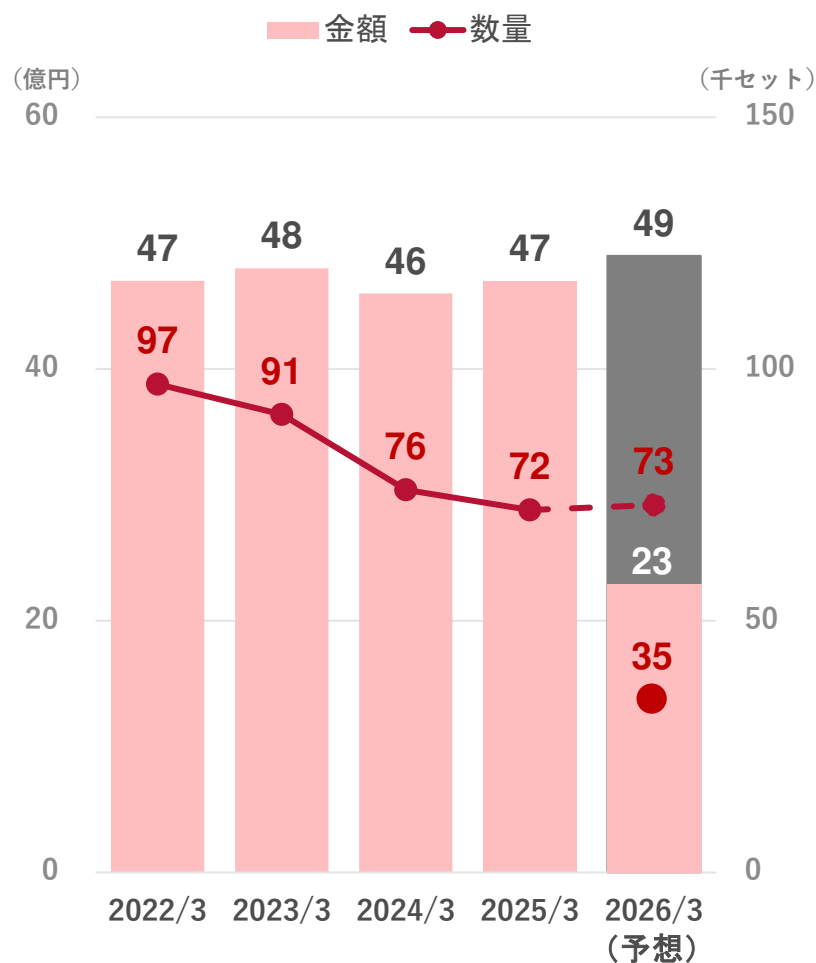


同商品需要動向と当社シェア

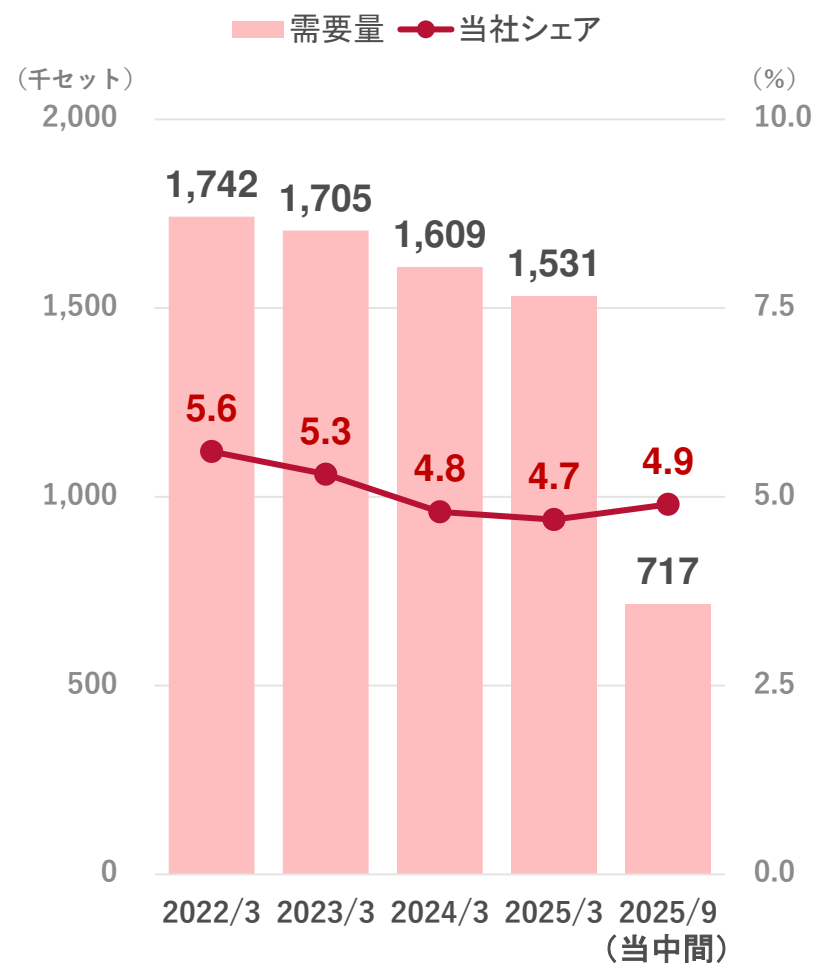


7. 主要商品の販売実績と当社シェア ③洗面化粧台

洗面化粧台の販売実績



同商品需要動向と当社シェア



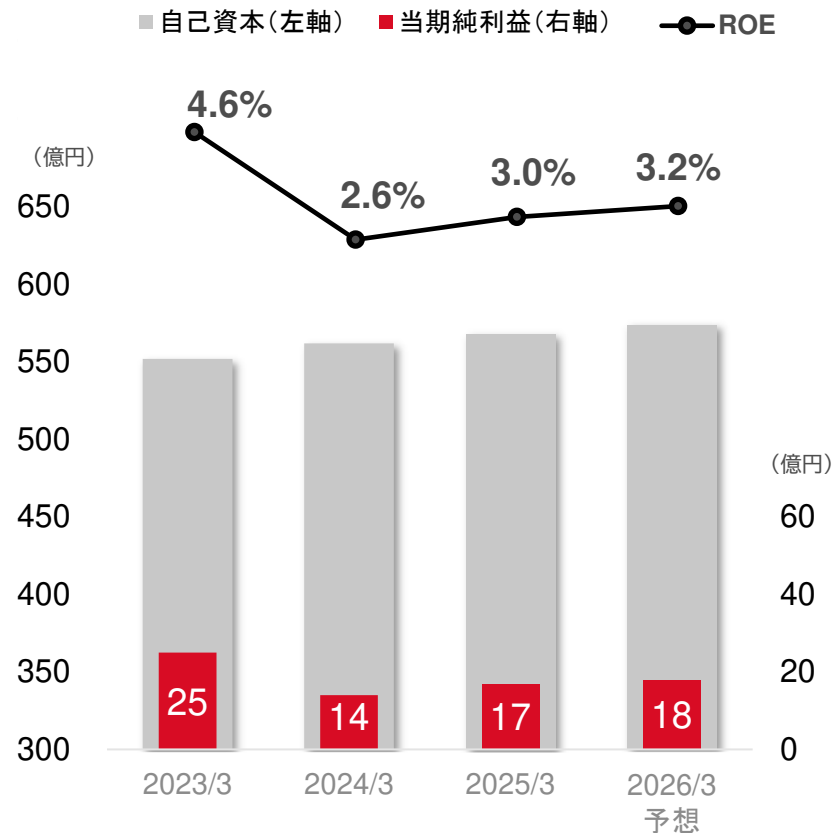
8. 2026年3月期 連結業績予想

(単位:億円)

	2025年3月期	2026年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	1,299	1,345	+ 45	+ 3.5%
売上総利益	411	433	+21	+5.3%
販売費及び一般管理費	390	408	+17	+4.5%
営業利益	20	25	+ 4	+ 20.7%
経常利益	26	30	+ 3	+ 14.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	17	18	+ 1	+ 7.6%

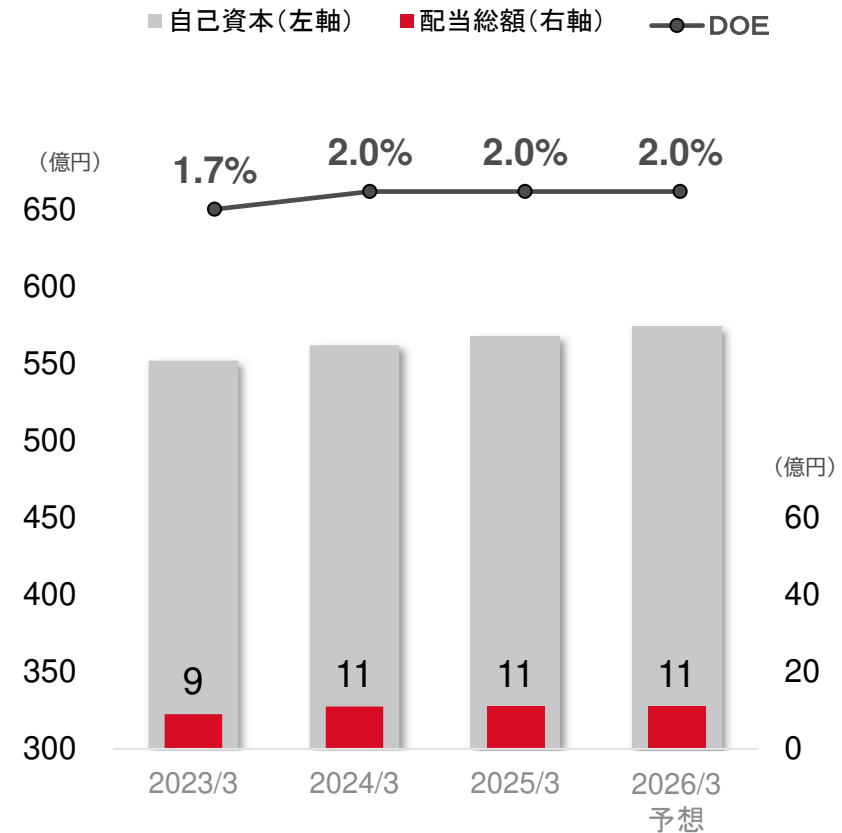
9. 利益還元の状況と計画

ROE(自己資本利益率)の推移と計画



- 24中計の取組を通じてROEを改善、PBRの向上を目指す。

株主還元方針



- 安定的な配当をベースに株主還元を強化
- 適宜適切な自己株式の取得・消却

Ⅱ. トピックス

主力システムキッチン

新「STEDIA」

意匠性と機能性を向上させ、
2025年9月1日より受注開始

リニューアル
ポイント

「居心地の良さ」と「キレイ」
を軸にした提案価値の向上



居心地
の良さ

「天然木ワークトップ」を
朝日ウッドテックと共同開発

天然木の質感を活かした「挽き板」に新開発の塗装を施すことでキッチンでの調理作業などに必要な耐傷性・耐水性を向上させ、天然木ワークトップを実現



キレイ

「かつてにクリントラップ」
を新開発

排水口掃除の手間を軽減する新機能。
排水トラップ内部に溜まる水を、水流で定期的に入替え、排水トラップ部分のヌメリの発生を抑制



ショールーム関連

ショールームの持続的な魅力アップに向け、リニューアルを継続展開

2025年9月に、千葉ショールームをリニューアル

生活価値提案の充実を目的に、ライフスタイルがイメージしやすいショールームに

主な特徴

- ライフスタイルがイメージできる空間提案コーナーの充実
- マンションサイズや対応部材を取り揃えた県下最大のシステムバスルームコーナー
- 「天然木ワークトップ」を搭載した新「STEDIA」と、老舗家具メーカーとのコラボから生まれた「HIROMA」をつかったマンションリフォームコーナーの新設



天然木が美しいSTEDIA展示



高級感あふれる
CENTRO展示

天井高を2250mm
に設定したマンション
リフォームコーナーと
HIROMA



WEB関連

「ファン化促進」に向けて、WEB-CMを強化

2025年9月からの新「STEDIA」受注開始等に合わせて、新たに4篇を追加



- “驚き(びっくり)”と“クリナップ”を掛け合わせ
- スピード感のあるストーリー仕立ての15秒
- システムキッチンやシステムバスルームの魅力的なアイテムを、コミカルに紹介

【全12篇】(太字が今回の追加4篇)

- | | |
|------------------|----------------|
| ● オーダーメイドキッチン篇 | ● 流レールシンク篇 |
| ● デュアルトップ対面篇 | ● 洗エールレンジフード篇 |
| ● オートムーブシステム篇 | ● 乾爽！除湿ファン篇 |
| ● デュアルシェフ篇 | ● 乾動！優レールハンガー篇 |
| ● ステンレスエコキャビネット篇 | ● 天然木ワークトップ篇 |
| ● 美コートワークトップ篇 | ● かつてにクリントラップ篇 |

天然木ワークトップ篇



天然木の魅力を活かした、強く、美しく、お手入れのしやすいワークトップ。10年、20年と使うほどに愛着が深まる、あなただけの温もりのキッチン。

排水口の内部を8時間ごとに自動でかつてに洗浄！汚れや悪臭の原因を手間なく防ぎ、いつでもクリーンなキッチンを保ちます。

かつてにクリントラップ篇



※ 排水トラップ内の様子を確認しやすくするために、透明な部材を使用しています。

輸出販売拡大と取付・設置品質向上に向けた挑戦

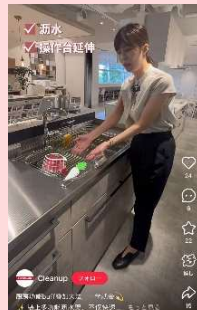
海外事業展開における重点的な取り組み

- ステンレスキャビネットを基軸としたキッチンの輸出販売先追加(フィリピン・インドネシア)
- タイ現地生産品『R&Cモデル』のステンレス扉を追加設定
- 現地SNS広告、インフルエンサーの積極活用とSBR販売強化
- 各拠点への日本からの出張者による営業活動強化と取付・設置指導による品質の向上

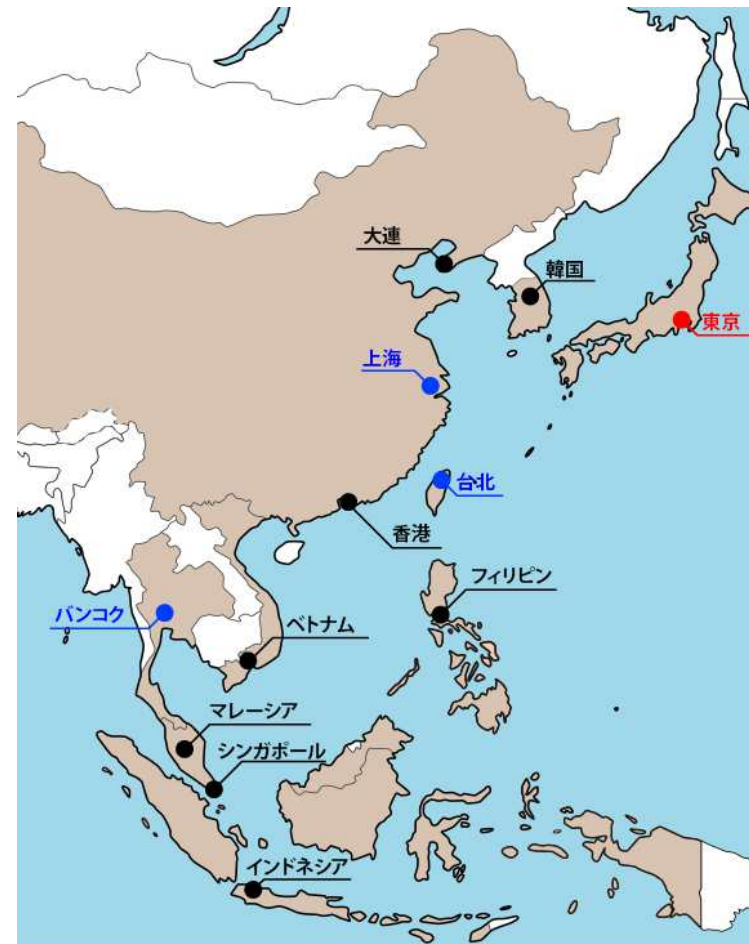
現地生産 ステンレス扉モデル



海外SNS商品紹介



現地取付・設置指導



サステナビリティ関連①

持続可能な社会の実現に貢献する取り組み

DEI Statement 策定

(2025年5月)



●より多様な働き方と人材活用促進のための指針として策定

▶関連する人事規程も改定

- ①就業規則
 - 「年次有給休暇」の付与日数の変更
- ②育児・介護規定
 - 育児短時間勤務の拡充
- ③カムバック採用
 - 運用制限の撤廃
 - 応募条件の拡充
 - 採用時の待遇改善 など

「サステナビリティレポート2025」発行

(2025年9月)

【本レポートへの主な新・掲載要素】

- 新「STEDIA」をSDGs視点から紹介
- DEI担当役員インタビュー 等



サステナビリティ関連②

食住文化コミュニケーションの深化

第3回 『未来キッチンプロジェクト』 未来キッチン イラストコンテスト

(応募期間:2025年6月1日~10月15日)



キッチンタウン・東京にて 「夏休み子ども料理教室」開催

「弁当の日応援プロジェクト」などを展開する「はばたけラボ」に参画し、「夏休み子ども料理教室」を開催



チームで協力してスイーツ作り

おいしい暮らし研究所 「キッチン白書2025」公開

食・物・空間の変化を調査・分析し、
「キッチンから見た生活者の“いま”」
を紐解く

今回のテーマは
「自宅での料理に関する意識」

調理時間の時短化が進む一方、
調理を合理化しながらも
一手間かけて楽しむ層が浮き彫りに



サステナビリティ関連③

スポーツ振興

クリナップレスリング部史上初！

世界チャンピオン 2名誕生！

9月にレクロアチアで開催された「レスリング世界選手権」で、
青柳善の輔選手、石井亜海選手が優勝！
クリナップレスリング部から初めての世界チャンピオンが、
2名も同時に誕生しました。



<青柳善の輔 選手:男子フリー70kg級><石井亜海 選手:女子68kg級>

所属選手・監督の活躍に 文部科学大臣より表彰

前田監督、青柳選手、石井選手の活躍が評価され、
文部科学大臣表彰を受賞しました。(2025年8月)



コンテンツを充実させ、レスリング部公式サイトを刷新！

より多くの方々にレスリングと、選手の魅力を伝えるため、レスリング部の活動
や大会情報、選手プロフィールなどを分かりやすく発信します。

<https://cleanup.jp/wrestling/>



IRお問合せ先

クリナップ株式会社
総務部 広報・IR課
IR担当まで ご連絡ください

Tel 03-3894-4771
URL <https://cleanup.jp/>

お断り事項

本資料は、2026年3月期中間決算（2025年4月～2025年9月）の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は、2025年11月20日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。